

小さな声をかたちに。

区内をきめ細やかに歩き、

地域に寄り添う。

けいの信一が推進しました！

シルバーパス約4割引き下げへ

都議会公明党・けいの信一が推進し、シルバーパス(都内在住の70歳以上の方が対象)の年間負担額が2万510円から1万2000円に4割程度引き下げられました。荒川区では、けいの信一と党荒川区議団が連携し、さらなる負担軽減を目指しています。



防犯機器に2万円補助

闇バイトによる強盗等の防犯対策のため、防犯カメラやカメラ付きインターホン、窓ガラス用防犯フィルム等の購入費の半額を、1世帯当たり2万円まで補助。防犯機能を備えた断熱窓の設置も補助対象に加わります。

0～2歳児の第1子保育料を無償化

前回都議選の公約だった0～2歳児の第2子以降の保育料無償化は2023年に実現。さらに、0～2歳児の第1子からの保育料無償化が本年9月から開始します。年齢や所得にかかわらず、全ての家庭が対象となります。

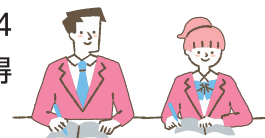


賃貸住宅を手ごろな家賃で

住宅価格や家賃が高騰する中でも、若者や子育て世帯などが安心して都内に住めるよう、都と民間が連携し計200億円規模の基金を創設。市場より手頃な価格の賃貸住宅「アフォードブル住宅」を26年度中に供給していく予定です。

高校授業料無償化の所得制限を撤廃

私立高校授業料の無償化は、都議会公明党が推進したことで2017年度から東京都でスタート。その後、20年度から国の制度となり、24年度からは都立高校も含めて所得制限を撤廃しています。



「東京アプリ」がリリース 1人当たり7000円相当のポイント還元

東京都が開催する対象キャンペーンに参加することで、「東京ポイント」を取得できるアプリです。獲得したポイントはau PAYとd払いのポイントに交換可能。今秋にもマイナンバーカードと連携して、15歳以上の全都民を対象に1人あたり7000円相当のポイントを付与する予定です。スマートフォンが無い方への購入費補助や追加のポイント還元など、物価高対策をさらに加速させます。

東京アプリ



Android用



iPhone用



荒川
総支部

家計応援計画

生活の安心
取り戻す



物価高で家計は精いっぱい。それでも、未来は諦めたくない——。そう懸命に生きる人の思いを背負い、公明党荒川区議団は、国と都と連携して中間所得層をはじめ全世帯が、生活に安心と希望を取り戻せるよう、挑みます。

教育負担が「かからない」東京・荒川へ



子育て・教育を無償化

すべての子どもが **英語を話せる** 東京・荒川へ

子育て・教育を無償にする「子どもベーシックサービス」を導入。
民間のネイティブによる英語教育を全公立小中学校で。

現役世帯の「所得が増える」、
物価高に「負けない」東京・荒川へ

5年で **現役世帯**



市場家賃の6割で住宅提供へ

都内のホテルや観光地に「**都民価格**」の導入

1人**7000**ポイント付与キャンペーン

氷河期世代のセカンドキャリアを後押し

賃上げや中小企業支援を促し、5年で現役世帯の平均年収200万円アップをめざします。ホテルや観光地で訪日客の恩恵を還元する「都民価格」も。ポイント付与で家計を応援します。

「安全・安心」な東京・荒川へ

「闇バイト」対策として、個人住宅の防犯カメラなどの購入費を最大2万円補助。
豪雨に備える地下調節池を増設。安心して不妊治療が受けられる休暇制度導入も促進します。

防犯機器の設置補助

不妊治療休暇の導入促進

調節池の増設

荒川の未来への挑戦

—令和7年度区予算案から—

- ◎学校で使う子どもの教材費や修学旅行等の費用を補助
- ◎23区初「防災キャップ」を区立小学校に一括配備
- ◎町会・自治会のデジタル活用を促進
- ◎小児インフルエンザワクチンの無料接種を
- ◎高齢者のインフルエンザワクチン接種を無料に
- ◎不妊治療を支援し経済的負担をさらに軽減
- ◎健康アプリを活用して健康づくり支援
- ◎令和あらかわ病院の外来機能を新クリニックに移管
- ◎防災・防犯カメラをネットワーク化
- ◎マンション防災対策の推進
- ◎区民用の備蓄物資を1日分から3日分に増強
- ◎木造住宅の耐震化をさらに推進
- ◎区内の中小企業に対する制度融資の充実



公明党荒川総支部

暮らしのご相談はお気軽に /

☎03-3802-3111 (内線 3636)

衆議院議員 岡本みつなり

都議会議員 公明党荒川総支部
けいの信一 総支部長

区議会議員 森本たつお ほさか正仁
松田ともこ きくち秀信
増田みねこ 山口幸一郎